

ヨーロッパにおける選別的移民政策

ドイツ・EUの「望ましくない移民」の 管理・取り締まり

第49回清泉女子大学大学院地球市民学専攻公開セミナー

於：清泉女子大学 2014年5月22日

昔農英明（清泉女子大学大学院非常勤講師）

本報告のねらい

- ▶ 「脱国家」「超国家」あるいは「超国境」の研究視点。
 - ▶ 「国際人権レジーム」台頭。国家主権の相対化。
(Soysal 1994 Sassen 1999)
 - ▶ 他方で「再国家化」。
 - ▶ 選別的移民政策の構築。

 - ▶ これまでにない新たな取り組みとして
超国家的組織であるEUにおける「望ましくない移民
(=難民・非正規移民)」の取り締まり。
-



本報告のアウトライン

- A) 現代ドイツの難民庇護政策の歴史的な外観。
 - B) ドイツ・EUにおける選別的移民政策の導入
 - C) EUにおける難民・非正規移民の管理・取り締まり
 - D) ドイツ・EUの管理・取り締まりの問題点
 - E) 結論
-



現代ドイツの難民庇護政策の外観

- ▶ 基本法の庇護権規定：政治的な迫害を受けた外国人に庇護の請求権を認める。
- ▶ 冷戦下の難民庇護政策＝東欧難民の受け入れ。
- ▶ 「経済難民」の増加、第三世界の難民急増。
 - 1970年代以降の難民受け入れ制限。



図1 難民庇護申請者数の推移 (1953年～2008年)

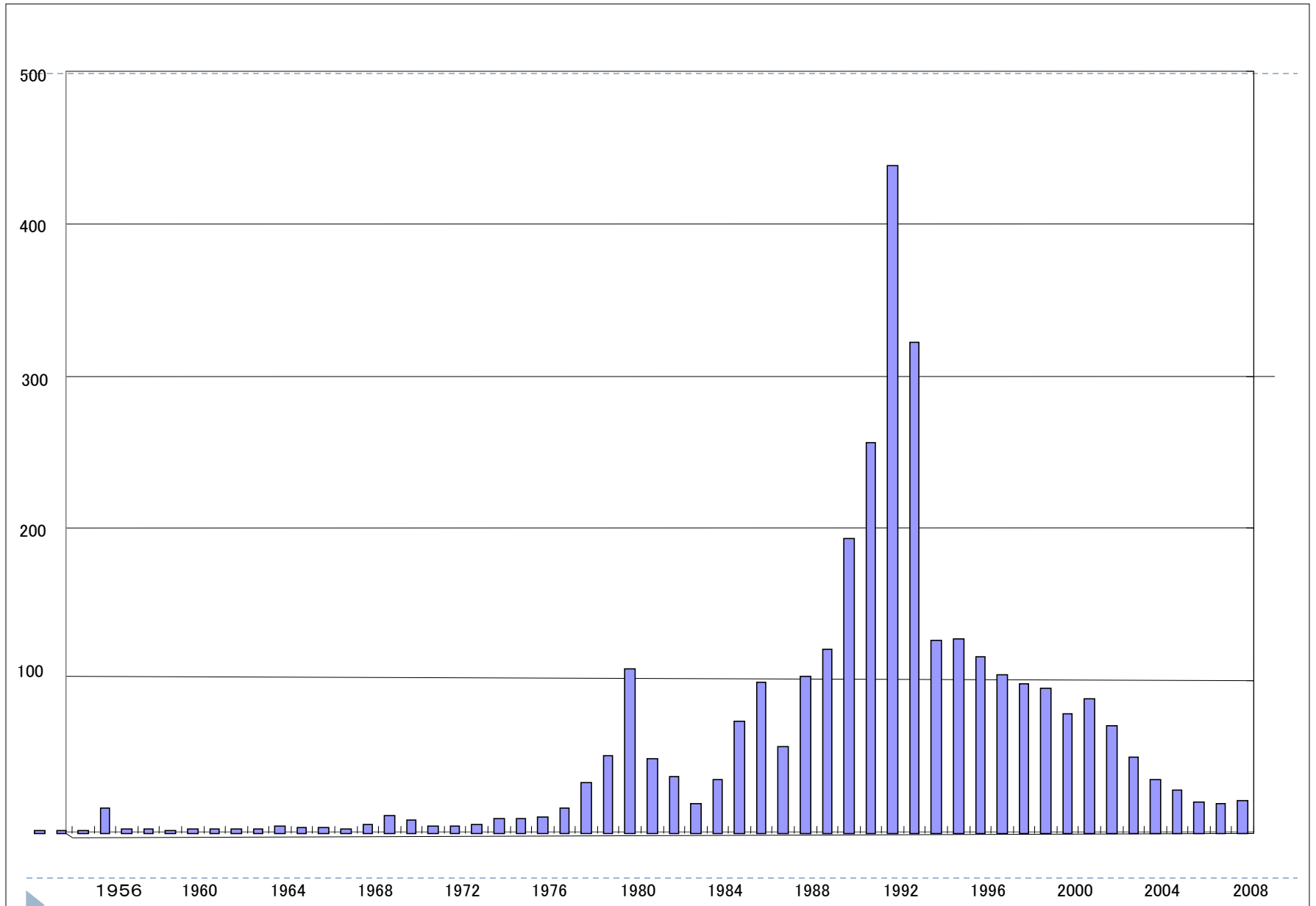
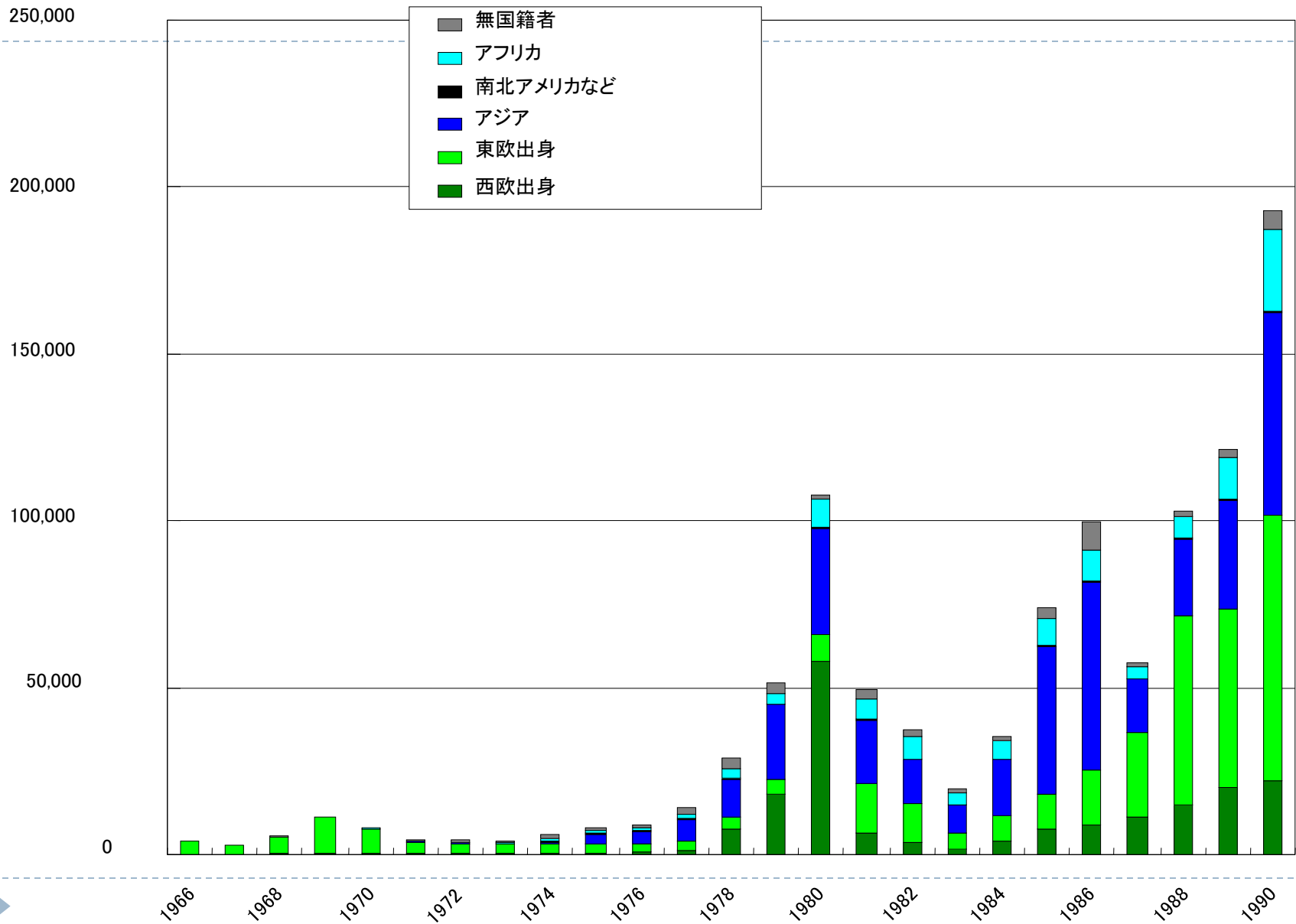


図2 難民申請者の出身地域別の割合とその推移



難民受け入れ制限とその論理

- 「ドイツは移民国家ではない」

「経済難民」=実質上の移民にあたる。

ヨーロッパに来る難民の3分の2がドイツに流入。

- EU共通難民政策の政治的流用

→1993年、庇護権規定の改正が可能に。

- 難民庇護審査においては、「庇護理由」よりも、

「経路」と「手段」の解明が重要に。




選別的な移民政策の構築

- ▶ 2004年移民法の制定＝選別的な移民政策の構築
 - ・高度人材呼び寄せのための規定。
- ▶ EUレベルにおける移民政策
 - ・EUブルーカード指令(2009年)
 - ・ドイツでは2012年8月に国内法化を経て施行。
 - ・IT技術、自然科学、工学、医学の専門家の呼び寄せをとくに推進。定住も可能。
- ▶ 難民・非正規移民の流入規制
 - ・EUレベルでの取り締まり。



EUの「望ましくない移民」の管理・取り締まり

○EUの共通移民・難民政策

- ▶ シェンゲン協定(1985年): 域内検問の撤廃
→ 域内における人の自由移動を管理する必要性。
 - ▶ ダブリン協定(1990年): 庇護審査当事国の決定
庇護審査上の混乱回避・審査の円滑化
 - ▶ ユーロダック(Eurodac)の導入
: 難民の指紋押捺・データベース化
-
- 

EUの「望ましくない移民」の管理・取り締まり②

2012年 69000人の難民申請者。

11469人について、ダブリン規則による他国へ移送要請。

- ▶ 難民が庇護申請国を選ぶことができない。
 - ▶ 家族呼び寄せの考慮不十分。

 - ▶ 難民の国境を越えた不自由な移動。
 - ▶ 庇護審査がなされずに他国へ難民をたらい回す恐れ。
-



EUの「望ましくない移民」の管理・取り締まり③

- ▶ ユーロダックの用途の拡大
- ▶ 難民の移動の管理→非正規移民の指紋採取
- ▶ テロ対策にも使用(2005年)

○難民・非正規移民とテロ犯罪者とが同一の制度の下で論じられる。

○難民庇護制度・理念の形骸化

保護ではなく、彼らの動きを追尾・追跡する管理の対象でしかない。



EUの「望ましくない移民」の管理・取り締まり④

- ▶ 欧州対外国境管理協力機関(FRONTEX)の創設(2005年)。
 - ▶ 国境警備隊の共同訓練・非正規移民の送還協力。リスク分析。
 - ▶ 陸・海・空からEU域外からくる難民・非正規移民を取り締まる。
 - ▶ ノン・ルフールマンの原則に反するという批判。
 - ▶ 難民・非正規移民の送還プログラムの遂行。
-




「自発的帰還」政策の促進

- ▶ 国外退去強制政策の推進とともに、移民・難民の「出身国」への「自発的な帰還」の推進。
- ▶ 再定住先での生活困難。
- ▶ ふたたび越境移動を試みる非正規移民も。

- ▶ 国境を越えた不自由な移動の促進。



まとめ

- ▶ 超国家的な難民・非正規移民の取り締まり
 - ▶ 保護よりも管理や監視の優先。
 - ▶ ドイツは、ほかのEU加盟国への移送あるいは「自発的帰還」政策を推進。
 - ▶ 超国家的な機関が、難民・非正規移民の不自由な移動という「超国境」の現象を恒常的に生み出す。
 - ▶ Z・バウマン:「旅行者」と「放浪者」
-
- 

主要文献

- ▶ Bade, Klaus J., 1994, *Ausländer, Aussiedler, Asyl: Eine Bestandsaufnahme*, C.H. Beck.
- ▶ バウマン、ジグムント(澤田他訳)、2010『グローバリゼーション——人間への影響』法政大学出版社)
- ▶ Herbert, Ulrich, 2001, *Geschichte der Ausländerpolitik in Deutschland: Saisonarbeiter, Zwangsarbeiter, Gastarbeiter, Flüchtlinge*, C.H.Beck
- ▶ Kühne, Peter und Harald Rüßler, 2000, *Die Lebensverhältnisse der Flüchtlinge in Deutschland*, Campus.
- ▶ Münch, Ursula, 1992, *Asylpolitik in der Bundesrepublik Deutschland: Entwicklung und Alternativen*, Leske+Budrich.
- ▶ サッセン、サスキア(伊豫谷訳)、1999『グローバリゼーションの時代——国家主権のゆくえ』平凡社)
- ▶ Soysal, Yasemin N., 1994, *Limits of Citizenship: Migrants and Postnational Membership in Europe*, Chicago: University of Chicago.

